

# 【病院からの情報提供】

- ①保険薬局宛てへ：(初回)「レジメンのスケジュール」+「副作用対応について」  
「がん薬物療法適正使用のための服薬指導書」を交付  
(2回目以降)「がん薬物療法適正使用のための服薬指導書」を交付
- ②患者さんへ：お薬手帳に貼付できる「レジメンに関する情報」「検査値」シール  
を交付。(保険薬局向けに同じものを服薬指導書に添付します)

### 化学療法を受けられる患者様へ

今回の治療は、「アブラキサン」という薬を用います。

<<治療スケジュールについて>>

この治療はおよそ3週間で1コースとなります。まず1日目に点滴を行い、その後8日目と15日目にも点滴を行います。その後1週間程度休養します。これを1コースとして治療を続けていきます。

1コース(約3週間)		2コース
入院 1日目	8日目	15日目
点滴	点滴	点滴

\*副作用が強く現れたり、身体の調子がすぐれないときは治療を延期したり、お薬の量を減らすことがあります。

<<1、8、15日目>>

時間	薬剤	説明
15分	ステロイド薬	薬による吐き気やアレルギーを抑えます。
15分	輸液	点滴ルートを洗い流します。
30分	「アブラキサン」	抗がん剤です。
	輸液	点滴ルートを洗い流します。

点滴時間 計1時間

\*点滴をしているときの注意点  
薬が血管の外に漏れないように安静にしてください。注射部位が腫れる、痛むなどの症状を感じた場合は、すぐに担当医師や看護師に知らせてください。

薬剤師 平成記念病院

レジメンのスケジュール

### アブラキサン療法をお受けになる方へ

がん細胞は、正常細胞に比べて分裂増殖が盛んです。抗がん剤は、分裂増殖が盛んな細胞に作用します。正常細胞でも分裂増殖が盛んな細胞は、抗がん剤の影響を受けやすく副作用として現れてきます。以下に、アブラキサン療法による治療の副作用をご説明しますが、これらの副作用がすべての方に必ず起こるわけではありません。

◎主な副作用とアドバイス

時期	副作用	症状	アドバイス
投与日/数日	食欲不振 吐き気 嘔吐	食欲不振や吐き気・嘔吐症状。	個人差の大きい副作用です。症状と時期に合わせて吐き気止めを使い対応します。
1週間前後	関節痛 筋肉痛	関節や筋肉の痛みがこぼれり。	症状に合わせてお薬を使うことがあります。気づいた時にはご相談ください
	口内炎	炎症を起こす。	ブラッシングやうがいでの清潔を保つようにしてください。

副作用があらわれる場合もありますので、状況があらわれた際には必ず医師・薬剤師・相談ください。

薬剤師

副作用対応について

症状	アドバイス
病原菌に対する体の抵抗力が弱くなる。	手洗い・うがいをして体を清潔に保つようにしてください。程度により薬を用いることもあります。
だるさ、疲れやすさ。めまい、息切れ。貧血症状など。	疲れを感じたら、無理をせずこまめに休むようにしましょう。
出血しやすい。出血が止まりにくい。	ケガに注意してください。
髪の毛やからだの毛が抜けることがある。	頭皮への刺激を少なくするためシャンプーやブラッシングを優しく行うことをおすすめします。治療が終われば3~6ヶ月で戻ります。
息切れ、息苦しさ、心臓がどきどきする。	症状に気付いた時にはご相談ください。
手・足の指先のしびれ 手・足の感覚が鈍くなる。 かが入りにくくなる。	症状に合わせてお薬を使うことがあります。気づいた時にはご相談ください

薬剤師

### がん薬物療法適正使用のための服薬指導書

社会医療法人 平成記念会 平成記念病院 奈良県橿原市四条町 827 tel 0744-29-3300 令和4年4月23日 ●● ◎様 2021.10.02~ weeklyPAC 療法 【レジメン】 weeklyPAC 療法 【コース】 7コース・day1 【前回の治療日】 2022年4月9日 【体重】 60.1kg(+0.1) 【自己管理ノートの記載】 有 【抗がん剤】 パラクリル 110mg	社会医療法人 平成記念会 平成記念病院 奈良県橿原市四条町 827 令和4年5月16日採血 ●● ◎様 *AST 20U/L *ALT 18U/L *CRE 0.50mg/dL *eGFR 89.0ml/min/1.7 WBC 36×100/dL Hb 14.0g/dL PLT 25.2×10000/dL
--	---

検査値

レジメンに関する情報

項目	内容	備考
嘔吐	嘔吐がある。食事内容を調整する必要がある。	痛みがあり、食事がとれない。
口乾	口乾がある。	
便秘	便秘がある。	排便を必要とする
下痢	下痢がある。	排便回数が1日4-6回
倦怠感	倦怠感がある。	倦怠感が1日3回の範囲内で増える。日常生活に影響は少ない
関節痛(筋肉痛)	関節痛(筋肉痛)がある。	中等度の倦怠感があるが、日常生活に影響は少ない
皮膚障害	皮膚障害がある。	皮膚症状が明らかにみられ、不快な自覚症状を感じる。
手足のしびれ	手足のしびれがある。	中等度の倦怠感があるが、日常生活に影響は少ない

※保険薬局薬剤師の方へ：上記の内容を服薬指導書にご活用下さい。

フォロー時にGrade3以上発現していた場合は受診勧奨を、Grade2以下の場合には患者さんのサポートをお願いします。

がん薬物療法適正使用のための服薬指導書

# 【患者さんからの情報提供】

- ①自己管理ノート: 自宅療養中の自覚症状、体調変化を患者さんが記録し、受診日に病院へ持参される。治療導入説明の際に推奨していますが、すべての方が記録し、病院に持参されているとは限りません。
- ②病院から交付された資料を受けとって頂き、情報共有のご協力をお願い致します。

**1. 自分のからだの状態を知ることから**

- ・気づいたこと、困ったこと、不安なことを書くことで治療中の気持ちを整理することができます。
- ・からだの状態の変化や副作用の現れ方がわかります。

副作用が出て辛いときは、無理せず、体調の良い日に記録しておきましょう！

**2. 治療を振り返る**

- ・症状を和らげる方法、食事の工夫などは、からだを守るための大切な情報になります。
- ・治療全体のイメージをつかんで、症状の少ない時期に、趣味や外出などを楽しみ、ストレス発散や気分転換をしてみましょう。

**3. 診察を受けるときのメモとして**

- ・からだの状態や希望・不安など、尋ねたいこと、伝えたいことを、忘れずに、話すことができます。
- ・治療中の注意点などをメモしておけば、後で読み返すときもでき、治療をより理解するために役に立ちます。

治療でわからないことは、どうぞ遠慮なくおたずねください！  
治療を理解することが、安心して治療を受けるための第一歩です。

体温 (°C)	36 °C	36.5°C	37.1°C	36.3°C	°C
血圧	120/85	118/76	125/84	123/78	/
食事量	◎	○	△	△	
吐き気	あり・なし	あり・なし	あり・なし	あり・なし	あり
嘔吐 (回数)	0 回	0 回	2 回	1 回	回
口内炎	あり・なし	あり・なし	あり・なし	あり・なし	あり
排便 (回数)	1 回	0 回	2 回	1 回	回
下剤の使用	あり・なし	あり・なし	あり・なし	あり・なし	あり
からだの調子	だるさが軽労働はできる	✓	✓		
	だるくてあまり動けない			✓	
しづめ	横になることが多い			✓	
	いつもの感覚と違う				✓
しづめ	しづめがあるが身の回りのことはできる				✓
	身の回りのことができない				
発疹	顔・手足	顔・手足	顔・手足	顔・手足	顔・手足
爪の異常	手・足	手・足	手・足	手・足	手
その他、気になる事があればお書き下さい	りらで薬を飲むときは必ずお水と一緒に飲むようにしてください。		薬の副作用で体がだるいので、なるべく安静に過ごしてください。		



## 自己管理ノート

- ・ 氏名:
- ・ 書き始め 月 日~

社会医療法人平成記念病院  
 ☎ 0744-29-3300

## 【保険薬局からの情報提供】

- ① 交付資料確認:「レジメンのスケジュール」+「副作用対応について」(初回)を確認し、「がん薬物療法適正使用のための服薬指導書」を参考に調剤時の服薬指導等をお願いします
- ② 必要に応じて、テレフォントロウ(特定薬剤管理指導加算2の算定可能)を実施
- ③ 服薬指導、テレフォントロウ時に病院への情報提供が必要であれば、当院の服薬情報提供書2(トレーシングレポート)をFAXで送信 (※必要に応じて病院薬剤師から返信)
  - 緊急を要する症状を確認した場合: 当院薬剤部に電話連絡後、トレーシングレポートを薬剤部にFAX送信  
併せて患者さんへ当院のホットラインを利用し相談するように促してください。
  - 緊急を要さない場合: トレーシングレポートを薬剤部にFAX送信
  - 内容確認が必要な場合: 薬剤部担当者へ連絡下さい